

大学祭における包括的医薬品教育プログラム

①はじめに

本日はお越しいただきありがとうございます。

薬の正しい使い方講座をさせていただきます、〇〇と〇〇と申します。

ではお時間となりましたので、早速始めさせていただきます。よろしくお願いします。

②さて、今回のテーマとなる「薬」ですが、薬と聞いたときに皆さんはどんなものを想像するでしょうか？⇒「薬の種類」パネルで説明する。

一口に薬といっても様々なものがありますね。多種多様、いろいろな薬がありますが、それを大きく3つに分類することができます。それが、「内用薬」「外用薬」「注射薬」の3つです。

まず一つ目は内用薬ですが、これは皆さんが薬を想像するときが一番最初に思い浮かぶ薬だと思われます。内用薬は口から飲む薬でカプセル、錠剤、粉薬、シロップ剤などがあります。皆さんがかぜをひいてしまった、頭が痛い、おなかが痛い、などとなった時にご家庭で飲む薬はほとんどがこの内用薬となっています。

二つ目は外用薬で、これは皮膚や目、鼻などの粘膜に使用する薬で、軟膏や消毒薬、点眼剤などがあります。例えば、“けがをした時や目がかゆくなってきたときなど”、けがをした場合はそのけがをしたところに消毒薬や軟膏を使う、目がかゆいのであれば点眼剤、つまり目薬を使用すると言ったように直接その部位に使用するのが外用薬の特徴です。

余談ですが、このトローチ。なぜ口に入れるのに内用薬ではなく外用薬なのでしょう。詳しく説明すると、内用薬は口に入れて体内で消化して吸収する薬のことを言います。しかしトローチは口に含み、口の粘膜から吸収していきます。そのため外用薬となっているのです。

最後に三つ目は注射薬です。これは皮膚や筋肉、あるいは血管内に直接入れる薬のことを言います。皆さんも点滴を打ったことや注射をしたことはありますよね？それがこの注射薬で、基本的には病院内で使われます。

③今回はこの中で皆さんが最もよく使う内用薬、これについて詳しく話していきたいと思えます。⇒「薬の正しい使い方」パネルで説明する。

まずは初めに正しい使い方を大まかに説明したいと思います。

一つ目は用法、つまり使用回数です。薬によって、一日三回朝昼夕食後、一日二回朝夕食後、一日一回朝食後、などのように、一日に何回飲むのか、またそれをいつ飲むか決められています。

二つ目は使用時間です。これも薬によって食前、食後、食間などのように決められています。

三つ目は用量です。お薬をもらう際に言われた量だけ飲むようにしなければなりません。

四つ目は飲み方です。通常、お薬を飲むときにはコップ一杯程度の水またはぬるま湯で飲みます。

用法・用量・飲み方については後ほど説明しますので、まずは使用時間について詳しく説明します。

初めは食前です。これは“食事の約 30 分前に飲む”ことを意味します。吐き気を止める薬などは食前の服用が多いです。また、漢方薬は食べ物と混ざり合うと効き目が弱くなるため、食前の服用が一般的です。

次は食後です。これは“食事の約 30 分後に飲む”ことを意味します。胃の粘液を荒らしてしまうような薬は、食後に飲むことで食べ物と混ざり合い、胃に対する刺激が弱められます。また、食べたものの消化を助ける消化酵素も食後に飲みます。

そして三つ目は 食間です。これは勘違いが多いのですが、“食事の最中に飲む”というわけではなく、例えば朝食の昼食の間など、“食事と食事の間に飲む”という意味です。胃潰瘍の薬は胃の粘膜のキズに直接作用して保護する必要があるため、空腹のとき、つまり食間に飲むというわけです。

④ここまで飲み方の説明をさせていただきました。では次に用法・用量についてです。この用法・用量は薬によって様々で必ず守るようにお医者さんや薬剤師の方に言われますよね？ではなぜ用法・用法を守らなければならないのか、その理由についてパネルを使って説明していきます。

⇒マグネパネル「薬の運ばれ方」、マグネパネル「薬の血中濃度」で説明する。

⑤なぜ、お薬を飲むときにはコップ一杯程度の水で飲むかについて実験で確かめたいと思います。⇒実験 1「ぺたぺた実験」、実験 2「飲み合わせ実験／ジュース実験」

⑥これで私たちからの説明は以上です。皆さん薬の正しい使い方についてはご理解いただきましたか。薬というのはとても便利であると同時にリスクもあります。間違った使い方をしてしまうととても危険ですので、正しい使い方を意識して薬を使用してください。

これで薬の正しい使い方講座を終わります。

ご清聴ありがとうございました。

「医薬品の正しい使い方」
プロジェクト



薬の正しい使い方講座

日時：平成26年

10月25日（土）

13時～

場所：岐阜薬科大学三田洞キャンパス

第2講義室（1階）



主催：岐阜薬科大学学生祭実行委員会

共催：岐阜薬科大学病院薬学研究室

「医薬品の正しい使い方」
プロジェクト



薬の正しい使い方講座

日時：平成27年

10月24日（土）

第1部：10時30分～11時

第2部：11時30分～12時

場所：岐阜薬科大学三田洞キャンパス

第2講義室（1階）

本学の学生から、
皆様に、薬の正しい
使い方を
お教えします。



主催：岐阜薬科大学薬大祭実行委員会

共催：岐阜薬科大学病院薬学研究室

2014 年 10 月



2015 年 10 月

